



大宮小&済美小&大宮中 夢のタスキを9年間つなぎます！

なでしこ

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより

令和3年5月31日 第2号(19-44)

発行責任者：校長 関田 誠

緊急事態宣言中

『大宮中精神：優しさをもって、夢や目標に挑戦する若者であれ！』

5/17(月)朝礼校長講話

『勉強って？』の話

～『大嫌い』から『頑張ろう』への変化～

今朝は、新聞から中学生の「勉強って？」というテーマでの投書を紹介します。

勉強が大嫌い。面倒くさくて手も頭も疲れる。好きな人なんているのか。やっぱ、いるか。勉強が好きな人ほど頭がいい。頭のいい人に生まれたかった。テスト前の勉強、どうしてもやる気が出ない。なのに、頭のいい人ほどしっかり勉強してくる。これじゃ、どんどん差がつくばかり。みんな頭のレベルが同じならいいのに。

でも、そんなこと言ってもらえない。もう受験生だ。だが、やる気が出ない。私は何のために頑張るのだろう。高校に入るため？それだけか？そうではないはずだ。頑張れば、将来の道が何本も何本も増える。勉強はだれでもできる。私は努力してこなかっただけだ。今からでも遅くない。頑張ろう。（読売新聞 東京都 14歳女子）

私は、昔の自分を思い出して、共感できるし憎めない投書だなと読みました。この女子は、どうして新聞投書を書いたのでしょうか？前半はいかに自分が勉強を嫌いかを並べ立て、散々グチった上で、出来る人はいいな～とうらやましさを綴る。しかし、後半は書いているうちに、嫌いな事から逃げているだけじゃ駄目だなと気づき、勉強を頑張れば将来の道が何本も増える。今からでも遅くない。最後に「頑張ろう」と、シンプルに決意を記します。



今年度から、学習の評価の観点に『学びに向かう力』という項目があります。各教科の学習状況、何ができていて、何ができていないか、自己診断ができるか？できていることを更に伸ばす、できないことをできるように粘れるか？という、課題を克服する工夫が問われます。始業式で校歌の『伸びてゆけ～我が大宮（♪）』がテーマだと話しました。『学びに向かう力』とは『伸びていこうとする意思と行動』です。例えば、毎日の授業、プリント、テストを受けっぱなしにしない。授業ノートは板書を写すだけでなく、ポイントをメモする、家で整理する。実技教科ならどうしたら技ができるようになるか研究して、試行錯誤する行動です。その過程では、この投書のように、今、何が課題かを書いてみることも自分を見つけることに大いに役に立ちそうです。GWも終了です。一学期後半、自分の好きな教科を一つ、二つ、三つ…ジワジワ増やそう。先生方も応援、協力します。😊

4

23 (金)

離任式

当日は、多摩市立多摩中学校に異動された森永祐子先生、八王子市立第一中学校に異動された並木佳苗先生、ご退職された百瀬恵子先生の三名が駆けつけてくださいました。在職中の思い出や現在の近況について、ユーモアを交えてお話いただきました。代表で贈る言葉を読み上げたり花束を贈呈した生徒以外にも、第2学年の生徒はボディパーカッションで感謝の気持ちを表現しました。また、校歌も久しぶりに響かせることができました。



5

7 (金)

C組校外学習 高尾山ハイク

緊急事態宣言下でしたが、感染対策として、公共交通機関を使わず借り上げバスで往復を移動することで実施しました。C組では、この日のために、階段上り下りなどで脚力を強化してきました。当日は曇りで涼しい中、舗装、整備されている1号路を往復しました。昼食はお弁当を山頂でいただきましたが、中学校が1校、小



学校が1校来ていました。一般の登山者は、二年前と比べて激減していました。下山後、おこづかいで買い物学習をおこない、お店でかき氷を食していました。寒くなかったかな？

5

20 (木)

1年 フレンド シップスクール

今年度は、区内全校、フレンドシップスクールは宿泊を中止して、日帰りで借り上げバスを使って実施しました。山梨県北杜市にある国際自然大学校でプロジェクトアドベンチャーをおこないました。男女混合 8~10 名のチームを作って、現地のファシリテーターの指導で、様々なワークに取り組みました。その活動の中で、生徒同士が協力し合ったり話し合ったりすることで、親睦の輪を広げることができました。



私が見ていて興味深かったのは、『アイランド』というワークでした。三つの木箱を島に見立てて、長短二枚の板を使って、全員が渡りきる方法を2チームで競争するものでした。様々なアイデアを出し合いながら、板を落とさずに島を渡っていく過程にワクワク魅了されました。心配された天候にも恵まれ（私は晴れ男）、閉校式をおこなっている時に、雨がポツポツと降り出して、何とかセーフ。ホッとしました。



オリパラ健康講座『眠育教室』

演題『眠るってどんなことだろう?』

～睡眠の質があなたの人生を左右する～

1日24時間のうち一番長い活動ですが、睡眠についてまとめた知識を、学校で学ぶ機会は多くありません。日常・学校生活や部活動等でベストパフォーマンスを引き出せる、睡眠の知識を身に付ける時間として、『眠育講座』を実施しました。

講師は『日本眠育普及協会』の橋爪あき先生をお招きしました。各教室に校長室から橋爪先生の講話やスライド資料を送るリモート授業でおこないました。講話は、チンパンジーが寝床を毎日清潔な草で作って、快適な睡眠環境を作っている話から始まりました。日本人は韓国人と並んで、世界でも最も睡眠時間の短い国民だそうです。中学生は毎日最低8時間の睡眠が必要なこと、小学生では10～12時間、幼児は12～14時間だそうです。睡眠は脳のリセットや身体の成長を促すホルモン分泌に大切な時間です。睡眠にとって避けたい習慣として、寝る前一時間のスマホやタブレットPCの視聴を挙げていました。画面の強い光が、脳に昼間の時刻だと錯覚させてしまい、質の高い睡眠の妨げになります。三年生は、受験で睡眠を削った無理な勉強は、効率を下げるだけということでした。

最後に、橋爪先生から、大宮中のDOノートに



触れていただきました。毎日、起床と就寝時刻を記入して、良い睡眠習慣を身に付けて欲しいとアドバイスされました。

【追記】週の明けた月曜日、ある学級担任にDOノートを聞いてみると、早速学級の生徒で講師に勧められて、記入を始めた生徒がいました。講演会等でためになる話を聞いた時、(ああ、いい話を聞いたなあ)で終わる90%の人と、実際に実践する10%の人がいると聞いたことがあります。大宮中の生徒は後者であって欲しいです。

緊急事態宣言の延長への対応

28日に、東京都では緊急事態宣言が6月20日まで延長されることが報じられました。本校では以下のような対応を考えています。

6/5 運動会…5/31 宣言解除の場合、保護者参観1名まで(交代で出入りは可)でした。宣言延長の場合、保護者参観は見合わせと通知しましたが、最後の運動会ということで、第3学年のみ一名まで(交代可)と変更いたしました。

6/16～18 連合移動教室(C組)…6校合同の宿泊行事のため、この時期の実施はできません。延期又は形を変えての実施を調整中です。決まり次第ご報告します。

7/2 鎌倉校外学習…宣言解除後に実施できそうです。鎌倉までの往復は、公共交通機関は使わず、借り上げバスで実施予定です。

9月職場体験…受け入れ事業所を探しています。必要な数の事業所が集まれば実施しますが、不調の場合は、代替策を検討します。

9/30 修学旅行…計画どおり関西方面で実施の予定です。万一の場合、三学期への延期は目途が立たないため、時期を変えずに実施方面を変えたプランBも検討しています。なお、修学旅行保護者説明会は9月上旬に実施します。

教育実習が始まりました！

期間：5/24(月)～6/11(金)

★千葉大学から来ました。杉田智哉です。教科は理科、クラスは1Aを担当させていただきます。大学では生物について学んでおり、生徒のみなさんには、理科の楽しさを少しでもお伝えできればと思っています。至らぬ点多々あるかと思いますが、精一杯頑張りますので、三週間よろしくをお願いします。

★和光大学表現学部芸術学科から来ました。大津慈音です。教科は美術で3Aのクラスにお世話になっております。大学では、アートデザインについて学んでいます。美術の授業を通して、生徒のみなさんが「楽しい！」と思える授業にできるように努めます。どうぞよろしくをお願いします。

『大宮中学校を支える組織』

学校運営協議会（CS）

学校運営協議会（CS、コミュニティスクール）は、地域や保護者と学校の三者で組織的に連携し、協働体制をつくるために設置されています。大宮中をより魅力的な学校にするために、教職員だけでは解決できない様々な課題を、地域と連携しながら解決を図っていく組織です。一昨年度は、老朽化したトイレの改修をPTAと協力して、区教育委員会に働きかけていただきました。会の構成員は学識経験者、校長推薦等で構成され、校長、副校長を含めて、年間10回程度実施します。今後、学校運営協議会で討議された内容は、本校ホームページに掲載していきます。

会長 佐藤 友久（東京農工大名誉教授）
職務代理 本橋 正敏（本校同窓会会長）
委員 中島 千恵美（元PTA会長）
委員 中尾 由加子（学校支援本部事務局長）
委員 岡野 陽子（青少年委員）

委員 山本真由美（青少年委員）
委員 毛塚尚明（堀ノ内一二丁目町会副会長）
委員 黒澤秀樹（PTA会長）
委員 関田誠（本校校長）
委員 濱田 克利（本校副校長）

学校支援本部

学校支援本部は、まさに『大宮中の縁の下』の力持ちです。大宮中の取り組みには欠かすことのできない心強い組織です。毎年、英検、漢検等の各種検定の運営、放課後補習教室、土曜特別講座の運営、学校行事に関わる地域の外部人材のコーディネートなどをおこなっていただいています。

中尾由加子（事務局長）
大野 弘美
平尾 恭子
松沢 万喜子

渋谷 充子
岡野 陽子
坂本 雅子
三宅 佳子



いつも
ありがとう
ございます！

PTA

大宮中PTA役員の皆さんは、学校に寄り添う姿勢で運営されています。昨年度はコロナ禍において、活動を大幅に縮小することになりました。今年度は観戦拡大の様子を見ながら、広報、文化、役員選考、卒業対策、各学年委員会などで、学校行事のお手伝いや標準服のリサイクル活動をおこなってもらっています。

会長 黒澤 秀樹
副会長 山科 徳香
副会長 日吉 朋子
書記 三谷 夏樹
書記 佐藤 幸子
会計 前田紗代

会計 三島 直美
監査 川村 陽子
監査 酒井 淳
1年委員長 山内 尚子
2年委員長 松村 麻衣
3年委員長 永田 陽子

C組代表 川畑 透子
文化委員長 矢田 涼子
広報委員長 青山 礼子
地域委員長 近藤 哲生
役員選考委員長 権田 綾乃